

タンパク質の相互作用測定装置



M2-150LCV3 顕微鏡への設置例



【アプリケーション例】

顕微鏡用微動ステージ
マイクロコンピュータ
微動位置決め
バイオ

【お客様からの要望】（理化学研究所様）

- ・ 顕微鏡で見る試料の像を、簡単な操作で超低速に駆動したい。
- ・ 動かした試料の像は、DVR(digital video recorder)で録画したい。
- ・ 動きはできるだけなめらかにして欲しい。

【システム構成】

■顕微鏡用微動ステージ(標準製品)

- ① 静電容量型変位センサー内蔵2軸ステージ:M2-150LCV3
- ② 静電容量型変位計内蔵ピエゾコントローラ:M-2689(2チャンネル)

■簡単な操作で超低速に駆動(カスタマイズ)

- ① パソコン上の操作プログラムを提供(DVR の操作もパソコン上から視覚的に操作可能)
- ② パソコンに16bit/DAC(4ch)を搭載し、微動ステージの粗動・微動の制御を実現
⇒粗動 ±75um(理論値 2.3nm の分解能)
微動 ±10um(理論値 0.3nm の分解能)
- ③ 速度:約 1nm/sec~10 μm/sec での駆動を実現

■動きをできるだけなめらかにする(カスタマイズ)

- ① ローノイズ微動信号発生器 M-9206を提供(ノイズ:0.005 μVrms 以下)

【システム構成イメージ】

